

取扱補足説明書

DAYTONA corp.

R94028 ①/⑥

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*取扱説明書（GIVI オリジナル）と本書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ず取扱説明書（GIVI オリジナル）と本書も併せてお渡しください。

 SR2013 スペシャルラック	適応車種	商品NO.
	TMAX530 ('13-'15) TMAX500 ('08-'12)	94028

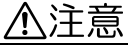
■本書は GIVI オリジナル取扱説明書を補足するものです■

※ この商品の使用をもって本書記載の内容全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご確認ください。本書記載の内容を守らずに取り付け・取り扱いしたことにより発生した不具合や事故損害は、如何なる場合でも保証対象外であり、当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。予めご了承ください。

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※ 商品保証につきましては保証書記載の保証規定に沿って行います。また、この商品の使用をもって保証規定全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご確認のうえ、説明書・レシートと共に大切に保管してください。保証書やレシートを紛失した場合や保証書販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは当社所定の商品保証を受けられません。予めご了承ください。

本書では正しい取り付け、取り扱い方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。		

警告

 禁止	- この商品は車種専用品です。<u>記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。</u> - この商品はモノキータイプの GIVI トップケースケース専用品です。モノロックタイプの GIVI トップケースは取り付けできません。また、GIVI 以外のケースには使用しないでください（保証対象外）。 <u>この商品には M5 モノキーベースが付属しております。モノキーケース用として取り付け互換性があるベースは FZ シリーズ対応 M7 モノキーベース（別売り）のみです。指定とは異なるモノキーベース（M3/M35）は互換性がありません。また、GIVI 社以外のベースは本品に使用しないでください。</u> <u>この商品の指定最大積載重量（1 ケースに収容可能な内容物の MAX 総重量）は 6kg です。指定を超える総重量となる内容物をケースに収納することは絶対にお止めください。操舵性を考慮して、当社ではモノキーケースであっても総重量 3kg 以下での走行使用をオススメします。</u> <u>この商品をつかんでのメインスタンド掛けや車体の取り回しはお止めください。破損や変形、脱落など予期せぬ不具合の原因となります。</u> - 法定速度を必ず遵守することを前提に、いかなる場合でも <u>100km/h を超える状態での走行使用は行わないでください。</u>操舵性の変化などにより、破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）の原因となります。 <u>オフロードなど悪路での走行使用は行わないでください。破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）の原因となります。</u>
---	---

注意



実施

- ・ 認証工場など、適切な設備と技能、専門知識のある整備士を有した店舗にて脱着作業を行ってください。作業が適切に行われないと、作業中やご使用中に車両や部品を損傷したり、予期せぬ不具合が発生する場合があります。商品自体に瑕疵がなく発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。予めご了承ください。
- ・ この商品をパッケージから取り出した際に、商品構成や外観に不備がないことを必ずご確認ください。未使用品以外の外観不良は保証対象外につき、万一お気づきの点がございましたら、ご使用になる前のこの段階でお買い求めの販売店に速やかにご相談ください。
- ・ エンジンやマフラーなどが十分に冷えている状態で、安定した平らな場所を選んでメインスタンドなどを使用し、作業中の車体の安定と周囲の安全を十分確保したうえで作業してください。また、作業が終了するまではエンジン始動や走行使用を不用意に行わないでください。
- ・ 商品取り付けのため、純正リアセンターカバーへの穴開け加工（φ18 目安：3 箇所）が必要です。適切な工具で慎重に作業してください。作業が適切に行われないと、カバー破損や取り付け不備（何れも保証対象外）の原因となります。
- ・ 純正部品への穴開け加工を行う前に（1）指定型紙の表記寸法と実寸に差異がないこと、（2）切り取った型紙を加工する純正部品と車体取付部にあてがい、お互いの穴位置関係や上下左右位置関係に問題がないことを事前に十分確認してください。純正部品への穴開け加工を行うことにより発生した不具合や不利益につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。予めご了承ください。
- ・ 指定型紙は印刷物につき、表記寸法と実寸に多少の誤差が生じる場合があります。指定型紙の表記寸法と実寸に万が一差異が生じる場合は、表記寸法通りの実寸となるよう、型紙に基準線を引き直してください。
- ・ 海外製品につき、組み合わせるねじ類の通りが渋い場合があります。事前に十分ご確認ください、適切な工具で適宜修正してください。無理な作業は部品破損（保証対象外）の原因となります。
- ・ 作業中取り外した純正部品の破損・紛失には十分留意してください。また、各部ねじが緩みにくい場合は浸透潤滑油などを適宜使用してください。無理に緩めようとすると部品破損の原因となります。
- ・ 商品付属ねじの規定トルクは M6：10N・m、M8：20N・m です。ねじ緩み止め剤の併用をオススメします。純正部品につきましては必ず車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、各部規定トルクで確実に締め付けてください。これら締め付けが不適切だと部品破損・脱落の原因となります。
- ・ 各部品は必ず一旦仮締めとし、車体への組付状態を十分確認し、位置決めしてから本締めしてください。素材と製造方法、製品個体差、車両組付個体差により、車両へのフィット感や組付クリアランスはお手元の商品程度となります。程度の差につきましては予めご了承ください。
- ・ この商品にトップケースを取り付け走行使用すると、車両の重量増加や重心変化、空気抵抗増加などにより、ハンドリングやブレーキ性能などが悪化します。慣れるまでは十分慣らし運転を行ってください。このような変化はタイヤの磨耗や空気圧の低下、ステムやホイール、スイングアームのベアリング類の磨耗などによっても発生します。定期的に各部を点検整備し、安全に走行使用してください。
- ・ 取り付け後約 100km 走行しましたら必ず各部を点検整備し、ボルト類の増し締めを行ってください。その後は約 500km 毎に定期点検整備を行い、同様にボルト類の増し締めを行ってください。これら作業を怠ると部品破損など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）の原因となります。定期的な点検整備や日々のメンテナンスを怠り発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。予めご了承ください。
- ・ 走行中に異常が発生した場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。



その他

- ・ この商品は記載された適応車種のノーマル車体（無事故車）にて取り付け確認を行っております。立ちゴケや転倒などでダメージを負った車体はもちろん、別途付加された純正アクセサリ類や他社製品、加工部品などとの組み合わせは未確認（保証対象外）につき、如何なる不具合や事故損害が発生したとしても当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。予めご了承ください。
- ・ パッケージ開梱時やその後の商品取り付け・取り扱い時に、パッケージや構成部品（端面や突起部、バリなど）で予期せぬ怪我や事故（保証対象外）が発生する場合があります。事前に十分ご注意ください。
- ・ 素材と製造方法、製品個体差により、仕上がり品質はお手元の商品程度となります。溶接や塗装、小傷、歪みなど、程度の差につきましては予めご了承ください。



その他

- ・ 取り付け構造上、各部の組み付けクリアランスが狭いため、純正アシストグリップ裏側や純正リアカウルの一部など、①サポート取付部周辺に小傷がつく場合があります。また、商品装着後、純正シートを勢いよく跳ね上げると、所定のクリアランスが確保できず、シート表皮が傷つく場合があります（何れも保証対象外）。市販の保護テープなどを使用して、これら該当箇所周辺を予め保護したうえで商品を車体装着使用することをオススメします。
- ・ この商品の構成部品は金属や樹脂を素材としております。ご使用保管環境によらずとも経年変化や使用損耗により素材劣化（サビや変色・変質含む）が進行し、部品破損など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）が発生する場合があります。必ず定期的に点検整備（雨水がたまりやすい箇所や金属曲げ部・溶接部周辺などは特に念入りに行い、異常があれば適宜新品交換）を行ってください。素材の経年変化や使用損耗より発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。予めご了承ください。
- ・ 商品保証につきましては保証書記載の保証規定に沿って行います。また、この商品の使用をもって保証規定全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご理解のうえ、説明書・レシートと共に保証書を大切に保管してください。保証書やレシートを紛失した場合や保証書販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは当社所定の商品保証を受けられません。予めご了承ください。
- ・ この商品は予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介した他の商品についても同様です。予めご了承ください。

本商品の特徴

- ・ 適応車種専用設計の GIVI スペシャルラック（モノキーケース専用品）。M5 モノキーベース付属。
- ・ 指定最大積載重量（1 ケースに収容可能な内容物の MAX 総重量）は 6kg（※）。
- ・ 純正アシストグリップ専用。純正リアセンターカバーへの穴開け加工が必要。取り付け構造上、各部のクリアランスが狭いため、純正アシストグリップ裏側や周辺リアカウル、装着使用時の純正シート表皮への傷つき注意。

※ 付属ベースへの勘合形状が異なるため、GIVI モノロックケース（別売り）は取り付けできません。各ケースの種別や詳細、最新情報は GIVI 専用ホームページ <http://www.givi-jp.com> にてご確認ください。

※ この商品には M5 モノキーベースが付属しております。モノキーケース用として取り付け互換性があるベースは FZ シリーズ対応 M7 モノキーベース（別売り）のみです。指定とは異なるモノキーベース（M3/M35）は互換性ありません。また、GIVI 社以外のベースは本品に使用しないでください。

※ 指定を超える総重量となる内容物をケースに収納することは絶対にお止めください。操舵性を考慮して、当社ではモノキーケースであっても総重量 3kg 以下での走行使用をオススメします。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	サポート		1	⑩	平ワッシャ	M8 用	5
②	M5 モノキーベース		1	⑪	平ワッシャ（大）	M6 用（φ18）	4
③	六角ボルト	M8×35	2	⑫	平ワッシャ	M6 用	4
④	六角穴付きボルト	M6×25	4	⑬	スペーサー	φ14×φ8.5 ×55L	2
⑤	六角穴付きボタンボルト	M8×40	1	⑭	段付きスペーサー	φ22×16L/ φ14×12L/ φ8.5	1
⑥	六角穴付きボタンボルト	M8×80	2	⑮	取扱説明書（SR2013）		1
⑦	ナイロンロックナット	M6 用	4	⑯	取扱補足説明書（本書）		1
⑧	化粧キャップ		6	⑰	保証書		1
⑨	ラバー		3				

※ 車両に組み付ける前に、必ず各部品の構成（種別や入数、寸法、外観など）や作業内容を十分ご確認ください。

取り付け方法

※. 記載の手順は YAMAHA・TMAX500 <4B5> ('08) をもとに当社で検討した内容につき、純正部品の脱着方法などの詳細につきましては必ず車両メーカー発行のサービスマニュアルにてご確認ください。

※. エンジンやマフラーなどが十分に冷えている状態で、安定した平らな場所を選んでメインスタンドなどを使用し、作業中の車体の安定と周囲の安全を十分確保したうえで作業してください。また、作業が終了するまではエンジン始動や走行使用を不用意に行わないでください。

※. 純正部品への穴開け加工を行う前に (1) 指定型紙の表記寸法と実寸に差異がないこと、(2) 切り取った型紙を加工する純正部品と車体取付部にあてがい、お互いの穴位置関係や上下左右位置関係に問題がないことを事前に十分確認してください。純正部品への穴開け加工を行うことにより発生した不具合や不利益につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。予めご了承ください。

※. 商品付属ねじの規定トルクは M6 : 10N・m、M8 : 20N・m です。ねじ緩み止め剤の併用をオススメします。純正部品につきましては必ず車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、各部規定トルクで確実に締め付けてください。

※. 各部品は必ず一旦仮締めとし、車体への組付状態を十分確認し、位置決めしてから本締めしてください。

1. メインキー操作にて純正シートを開きます。
2. 純正プッシュリベット (2 ヶ) を外し、ツメの破損に注意しながら純正リアセンターカバーを車体から取り外します。
3. 純正テールカバーブラケット固定ボルト (1 ヶ) と純正シートヒンジ固定ボルト (左右前側各 1) を車体から取り外します。(図 5 参照)
4. ⑮取扱説明書 (イタリア語表記) から装着車体に合致した型紙を取り出し、指定型紙の表記寸法と実寸に差異がないことを確認し、ガイドラインに沿って丁寧に切り取ります。(図 1~2 参照)

※. 指定型紙は印刷物につき、表記寸法と実寸に多少の誤差が生じる場合があります。指定型紙の表記寸法と実寸に万が一差異が生じる場合は、表記寸法通りの実寸となるよう、型紙に基準線を引き直してください。

5. 手順 4 で切り取った型紙を、手順 2 で取り外した純正リアセンターカバー裏側と車体取付部にあてがい、お互いの穴位置関係や上下左右位置関係に問題がないことを事前に十分確認します。
6. マスキングテープなどを適宜使用し、手順 5 で確認した純正リアセンターカバー裏側の適切な位置に型紙をセットし、型紙の穴開け指示箇所 (3 箇所) のセンターをカバー背面に正確に写し取り、その箇所に穴を開けます。

※. 純正部品への穴開け加工を行うことにより発生した不具合や不利益につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。予めご了承ください。

※. 穴の仕上がり目安は 3 箇所とも $\phi 18$ です。

※. 最初は仕上がり目安 ($\phi 18$) よりも小さい穴を開け、仮組みにてカバー開口部と車体取付部の穴位置関係を確認しながら、⑨ラバーと⑬/⑭スプーサー、⑤/⑥六角穴付きボタンボルトの組み付けに支障がない大きさ ($\phi 18$ 目安) まで慎重に穴を広げてください。

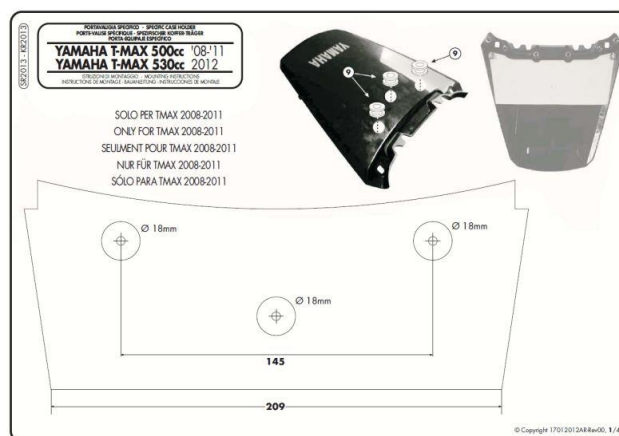


図 1 : TMAX500 ('08~'12 国内仕様)
4B5/1UD 用型紙

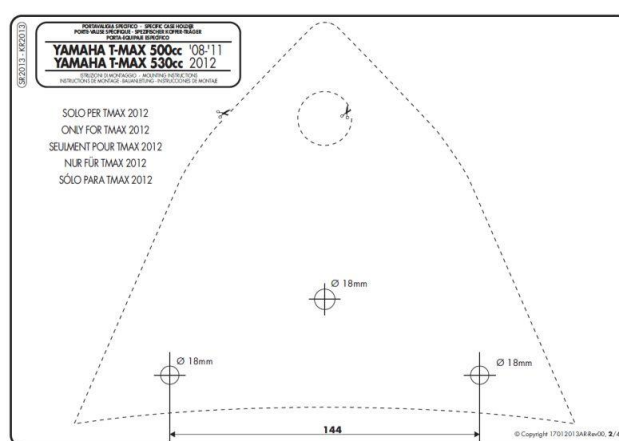


図 2 : TMAX500 ('13~'15 国内仕様)
59C/B23/2PW 用型紙

7. 手順6 開口部に生じたバリを取り除き、⑨ラバー（3 ヶ）を組み付け、手順2とは逆の手順で純正リアセンターカバーを車体に元通り組み付けます。（図3参照）

8. カバー破損と車体内部への部品脱落に注意しながら、手順7で組み付けた純正リアセンターカバーの⑨ラバー部に⑬スペーサー（2 ヶ）と⑭段付きスペーサー（1 ヶ）を挿入します。

9. 純正ラバーキャップ（左右各2 ヶ）を外し、純正ボルト（左右各2 ヶ）の後側は完全に取り外し、前側は部品が脱落しない程度にまで十分に緩め、純正アシストグリップ（左右）をフリーの状態とします。

※ 純正ボルトを完全に取り外した後側内部の純正カラーの脱落・紛失には十分ご注意ください。また、この段階では純正アシストグリップ（左右）はフリーの状態につき、以降の作業で①サポートを車体に仮組みするまでは、ウエスなどを適宜あてがい、周辺の車体部品を傷つけないよう十分留意してください。

10. ③六角ボルト（2 ヶ）と⑩平ワッシャ（2 ヶ）を使用して、手順9でフリーの状態とした純正アシストグリップ（左右）裏側に①サポートを仮組みします。（図4参照）

※ 取り付け構造上、各部の組み付けクリアランスが狭いため、純正アシストグリップ裏側や純正リアカウルの一部など、①サポート取付部周辺に小傷がつく場合があります（保証対象外）。仮組みした各部品の組付クリアランスはこの段階で十分確認し、市販の保護テープなどを使用して、傷がつきそうな箇所は予め必ず保護したうえで慎重に作業を行ってください。

※ ①サポート組み付け時の純正アシストグリップ下側と純正リアカウルのクリアランスが狭いため、仮組みとはいえ③六角ボルトは十分にねじ込んでください。ねじ込み量が浅いと純正リアカウルが傷つく原因となります（保証対象外）。

※ 車両部品と製品の個体差によっては、純正アシストグリップに組み付けた①サポートのアーム部がしなるような取り付けとなります。予めご了承ください。

11. ⑤六角穴付きボタンボルト（1 ヶ）と⑥六角穴付きボタンボルト（2 ヶ）、⑩平ワッシャ（3 ヶ）、手順9で緩めた純正ボルト（4 ヶ）を使用して、①サポートと純正アシストグリップを各々車体に仮組みします。

12. ④六角穴付きボルト（4 ヶ）と⑫平ワッシャ（4 ヶ）、⑪平ワッシャ（大）（4 ヶ）、⑦ナイロンロックナット（4 ヶ）を使用して、車体に仮組みした①サポートに②M5 モノキーベースを仮組みします。（図6参照）

※ この手順10～12の段階では、各部品は必ず仮組みとしてください。早計に本締めすると、以降の作業に支障をきたす原因となります。



図3（TMAX500 4B5 純正カバーの場合）

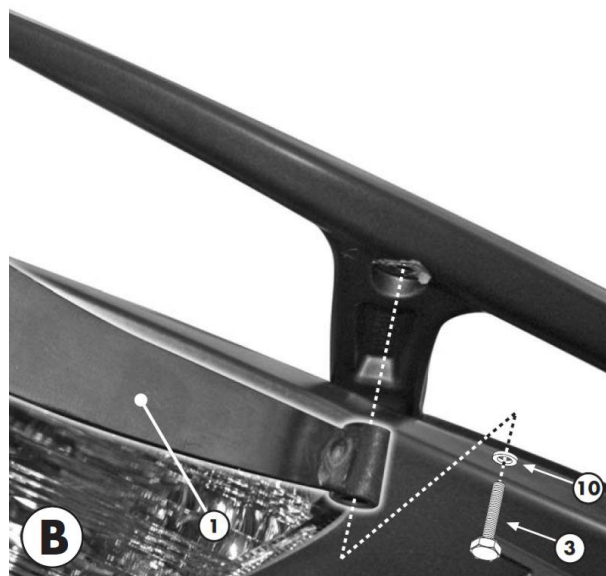


図4

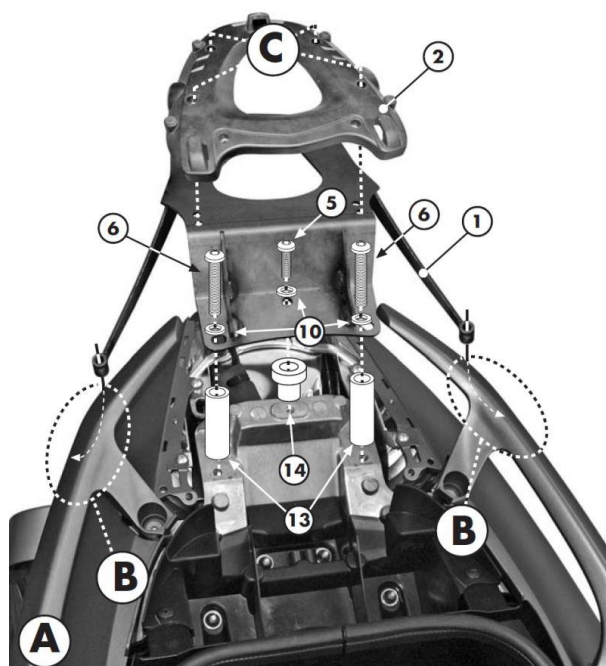


図5

13. 車体を水平にした状態で手順 10～12 で仮組みした各部品の取り付け位置を適宜微調整し、問題なければ各部を均等に締め付け、最終的に規定トルク (M6: 10N・m、M8: 20N・m) で本締めします。

※. ⑦ナイロンロックナットは、締め付けが一度固くなったところ (ボルトの先端がロックナイロンに掛かり始めたところ) からさらに締め付けてください。締め付けが不適切だと部品のガタ付きや破損、脱落の原因となります。

14. 使用する GIVI モノキーケース (別売り) 付属の取扱説明書を参照し、使用上の問題 (特に以下) がないことを十分確認します。

◎所定の操作でケースの脱着、施錠・解除 (ストップランプ付きのケースを使用する際はランプの点灯含む) が問題なくできること

◎ケース脱着時何れにおいても、ケースならびに組み付けた各部品に何ら異常がないこと

※. ストップランプ付きのケースを使用する場合は、別途配線加工が伴います。ケース (別売り) 付属の取扱説明書を参照し、特に慎重に作業してください。

15. 問題なければ②M5 モノキーベースに⑧化粧キャップ (6 ヶ) を組み付け (図 6 参照)、純正アシストグリップ (左右) に純正ラバーキャップ (左右各 2 ヶ) を元通り組み付けます。最後に純正シートを何度か開閉確認し、異常がなければ作業は完了です。

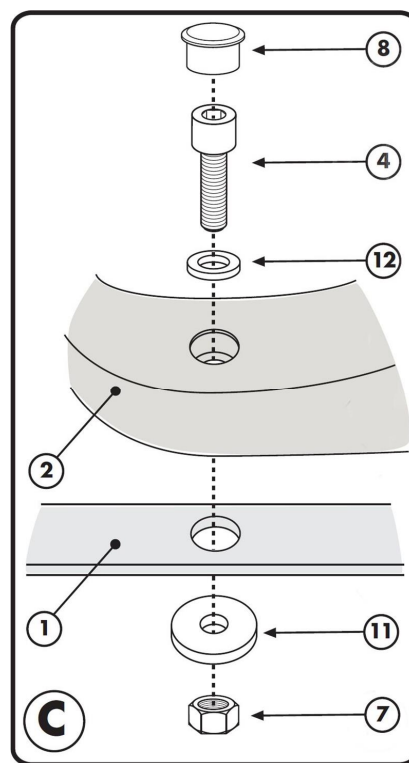


図 6

その他

※. この商品および指定同時装着品の構成部品は金属や樹脂を素材としております。ご使用保管環境によらずとも経年変化や使用損耗により素材劣化 (サビや変色・変質含む) が進行し、部品破損など予期せぬ不具合や事故損害 (何れも保証対象外) が発生する場合があります。必ず定期的に点検整備 (雨水がたまりやすい箇所や金属溶接部周辺などは特に念入りに行い、異常があれば適宜新品交換) を行ってください。素材の経年変化や使用損耗より発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。予めご了承ください。

※. 立ちゴケや転倒などにより車体や本品 (指定同時装着品含む) にダメージを与えた場合は、安全な場所にて各部の点検整備 (部品連結箇所や金属溶接部周辺などは特に念入りに行い、異常があれば適宜新品交換) を必ず行ってください。変形やクラックなどの異常に気が付かず継続走行使用すると、脱着作業に不備が生じたり、部品破損・脱落など予期せぬ不具合や事故損害 (何れも保証対象外) が発生する原因となります。商品自体に瑕疵がなく発生したこれら不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。予めご了承ください。

※. 取り付け構造上、各部の組み付けクリアランスが狭いため、純正アシストグリップ裏側や純正リアカウルの一部など、①サポート取付部周辺に小傷がつく場合があります。また、商品装着後、純正シートを勢いよく跳ね上げると、所定のクリアランスが確保できず、シート表皮が傷つく場合があります (何れも保証対象外)。市販の保護テープなどを使用して、これら該当箇所周辺を予め保護したうえで商品を車体装着使用することをオススメします。

東証JASDAQ上場

株式会社

デイトナ

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

本書の記載内容の一部または全部を無断転載することを禁ず。 デイトナ商品についてのご質問、ご意見は

0120-60-4955 まで。営業時間：平日 午前9:00～午後6:00

URL 総合 <http://www.daytona.co.jp/>

GIVI 専用 <http://www.givi-jp.com>